

## 周辺のご案内



### 分杭峠

日本最古の断層「中央構造線」が縦貫する分杭峠の一角に、世界的にも有数の『氣』場が発見されました。今ではパワースポットとして県内外より多くの方が訪れ、ゼロ磁場の不思議な力を体感しています。この峠は秋葉街道として古くから人、物、情報が行き交い交流が生まれ親しまれて来ました。



### 熱田神社

伊那日光といわれる熱田神社は、名古屋市の熱田神宮を勧請して産土神として奉ったのが起源とされていて、県宝、重要文化財に指定されています。最近ではパワースポットとして多くの人が訪れています。

### 南アルプス林道

長野県伊那市と山梨県甲府市を結び南アルプスを横断する山岳道路で、伊那市・南アルプス市の両林道バスが北沢峠まで運行し、登山者で賑わっています。南アルプスジオパークが今、注目を浴びています。



### 高遠城址公園

「天下第一の桜」と称され、満開時には公園全体が薄紅色に染まります。

### 道の駅 南アルプスむら長谷

#### 「パンや」



南アルプスの新鮮な素材と安全な食材を吟味し、熟練した職人が心を込めて焼き上げるこだわりの逸品。なかでもミニクロワッサンは、大人気です。



### 入野谷

#### 冬期の通行止

(12月下旬～翌2月上旬 予定)  
市野瀬栗沢～分杭峠～  
～大鹿村女高

### 交通のご案内

- 車で (中央自動車道 伊那I.C下車)
  - 東京から中央自動車道で約3時間
  - 名古屋から中央自動車道で約2時間30分
  - 大阪から名神・中央自動車道で約5時間
- 高速バスで (伊那市 伊那バスターミナル下車)
  - 新宿西口スバルビル前から入野谷  
中央自動車道で約4時間30分 (直行)
  - 東京新宿西口から中央自動車道で約3時間50分
  - 名古屋名鉄バスターミナルから中央自動車道で約3時間30分
  - 大阪梅田から名神・中央自動車道で約5時間35分
- JRで (飯田線 伊那市駅下車)
  - 東京方面から中央東線・飯田線で約4時間30分
  - 大阪・名古屋方面から中央西線・飯田線で約4時間 (名古屋より)

分杭峠 シャトルバス 約2.5km上 駐車場有り シャトルバス運行  
3月下旬～11月下旬 入野谷 ← 栗沢 → 分杭峠

## ゼロ磁場の宿 ◆ いりのや 入野谷

〒396-0405 長野県伊那市長谷市野瀬405番地1  
TEL: 0265-98-1030 FAX: 0265-98-1031  
定休日/毎月第2・第4水曜日 (月により変動有)

www.ina-city-kankou.co.jp パノラマ伊那市 検索

ゼロ磁場の宿 ◆ いりのや

# 入野谷



伊那市観光株式会社



南アルプスの懐にある

大自然に囲まれた

リラクゼーションと交流の宿。



●ロビー

ロビーにそそり立つゼロ磁場の柱。館内には方位磁石が北を指さない場所があります。

南アルプスの懐、ゼロ磁場の麓にある氣の里「入野谷」は、大自然に囲まれたくつろぎの空間です。ゆったりと流れる時間の中、美味しくヘルシーな料理を楽しんで、人と人とのふれあいを感じ、日頃の疲れ、ストレスを癒していきませんか。創造、交流を目的とした学習・研修・セミナーにもご利用ください。各種ご宴会も承ります。



●レストラン 11:30~14:00(時間変更有)

明るくくつろいだ雰囲気のレストランでお食事をお楽しみいただけます。



●浴場・休憩所

床暖房の休憩所90.7㎡と、隣接する浴室には、男女浴場・妙水湯のほか、サウナ室も備え、自然水・湯(市野瀬の水)も満喫いただけます。



●孝行猿資料館

伊那市長谷に伝わる民話、孝行猿の資料館。物語をイメージする囲炉裏のある部屋がつくれ、多くの資料が展示されています。

●売店

氣の里の水を使った氣どら(どら焼き)や氣せん(煎餅)が人気です。



●研修室

定員50名の研修用として、投影設備・OAボード等を完備した本格的な研修室です。

●小会議室

定員30名の研修用として、また3分割した場合、10~12名程度のグループディスカッション用としてご利用いただけるようレイアウトいたしました。



●和客室

(定員4名・5室、定員3名1室)

床の間・広縁を備えた8畳和室(バス付あり)



●洋客室

(シングル19室・ツイン7室)

プライベートの場として寛げるよう配慮し、トイレ・洗面台の他、読書スタンド、衣類ロッカー等をレイアウトして快適な居住区間を演出します。(バス付あり)



●ご宴会場

(フロリング部屋)

「囲炉裏」を配した54畳板場造りの和室です。落ち着いた雰囲気のおかげでコミュニケーションの場として、宴会や食事を楽しんでいただけます。



●瞑想室(特別研修室)

『氣』場を活かし、天の氣と地の氣を結び最高のリラクゼーションが得られるよう、炭柱を通し柱とし、また屋根にピラミッドを配した瞑想の場です。



●体育館

面積641.9㎡(縦28.8m・横18m)で、体育館としては小規模ながら、バレーボールコート1面・バドミントンコート2面が使用可能です。

■グランド

ソフトボールグランド(両翼65m)

ゲートボール・ハンドボール・サッカーなど地域の中心をなす空間です。近くに大切な水飲み場が、ここんと湧き出ています。